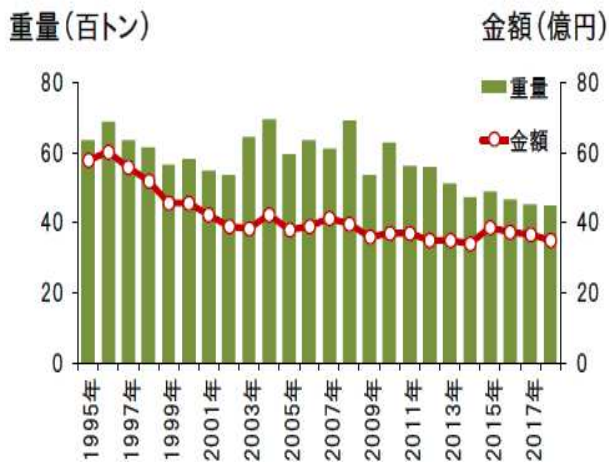


Yamaka Topics ヤマカトピックス

～石川県 底引き網 年間漁獲状況 2018年1月～12月～

底びき網の水揚げ重量・金額・価格指数



2018年の石川県底引き網の水揚げ量は4,499トンで前年比99%。過去10年の平均は5,374トン。グラフにも表れている通り、年々漁獲高は減少傾向にあります。10年前と比較してアマエビなどが多く、ズワイガニ、コウバコ、ハタハタなどが少なくなりました。一方、水揚げ金額ですが35億円で昨年の96%。10年平均でも96%であり、数量の割には魚価が上がっている状況です。やはりアマエビなどの金額が多く、その他のメギス、ハタハタ、カレイ類は減少しています。ちなみに効率的な漁業にシフトしている表れでしょうか、延べ出漁回数は減少傾向にあるものの1回の出漁あたりの水揚げ金額は2015年以降増加しています。



～養殖ブリ、マダイ 情報～

●養殖ブリは国が定めるガイドラインで在池量を調整しています。価格は2016年以降はアップダウンを繰り返しながらも上昇基調。天然ブリの入荷に大きく左右されています。これからも高値の推移が予想されます。●マダイは在池量が少なく価格は上昇を続けており、販売し難い商品となっています。一方、韓国では活マダイの需要が高く、輸出額は2倍超といわれています。こちらも当分、価格は高値推移が予想されます。

入荷状況

3、4月の主の魚

魚種	産地
★毛ガニ	石川
★ホタルイカ	富山、兵庫、山陰
★白エビ	富山
★イイダコ	石川
★メバル (ハチメ)	石川、福井
★サヨリ	石川、九州



◎毛ガニの入荷が増えてきます。今の時期は安め推移ですが、ズワイガニ漁が3月20日頃終了すると値も上がってきます。

◎ホタルイカ、白エビの漁が3月から。解禁当初は割高で推移します。

◎イイダコ地物の入荷がはじまります。3月中旬頃からは子が入りもしっかりしてくると思います。

◎刺し網漁も本格的になりハチメ、カレイなど入荷が多くなります。

◎その他甘エビ 4月に入ってくると、脱皮の時期を迎えます。新エビは殻が柔らかいので、品質には気を使う時期です。

アマダイは入荷が今のところ少な目。今後期待。サヨリも3月に入ってくれば地物の入荷があると思います。

詳しくは営業担当者までお尋ねください。